

被災者励ます旋律

シンセサイザー奏者
キムさん

山田で慰問演奏

シンセサイザー奏者
作曲家のキム・シン
さん(56)は埼玉県在住

21日、山田町八幡
町の町保健センターで
演奏会を開き、心のこ
もった美しい旋律で被
災者を励ました。

キムさんは「ふるさと」「砂山」「さくらさくら」や、ベラルーシ共和国で放射能被害に苦しむ子どもたちのために作ったオリジナル曲「いつくしみ」「ナビア」などを披露した。

同町後楽町の瀬川愛子さん(71)は「自宅に



心を込めてシンセサイザーを奏
でるキム・シンさん＝山田町

いたら音が聞こえて駆
け付けた。涙が出るほ
ど感動した」と握手を
求めた。

キムさんは「今後の
コンサート活動で、全

国に山田町のことを伝
えていきたい。1回だ
けで終わらず、長い期
間支援していきたい」
と力強く語った。

キムさんはスマトラ
沖地震の被災地を訪問
し演奏するなど、東京
を拠点に世界的に活動
している。

町保健センターでは

同日、演奏会を後援し
た香川県の高松北ロー
タリークラブや、青森
倫理法人会による炊き
出しなども行われた。